

令和4年5月1日から

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

を始めます



パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度は、互いを人生のパートナーとし、日常生活において協力し合うことを約した性的マイノリティの二人が、パートナーシップの関係にあることを市に宣誓し、宣誓したことを市が証明する制度です。また、二人に未成年の子どもがいる場合、併せて宣誓することで、ファミリーシップの関係にあることを市が証明します。

この制度は、婚姻制度とは異なり、法律上の効力（相続、税金の控除など）が生じるものではありませんが、周囲の理解が得られないことによる悩みや生きづらさを少しでも軽減し、自分らしい生き方に寄り添うことを目的としています。

問い合わせ 男女共同参画課（☎55-4401）

宣誓の流れ

1. 宣誓日の予約

宣誓希望日の原則5日前（月曜日〈祝休日〉に当たるときは、その直後の祝休日でない日）および年末年始を除く）までに、電話かEメール danjo@city.kasugai.lg.jp で予約してください。



2. 宣誓書の提出

予約した日時に必要書類を持ってディスプレイがすがいまでお越しください。



3. 宣誓書受領証明書などの交付

約1週間後、宣誓書受領証明書、宣誓書受領証明書明カードを交付します。



宣誓の要件、必要書類、手続きの流れなど、詳しくは市ホームページを見てください。



市ホームページ

催し

内津文化財祭

文化財課 ☎33-1113

自然豊かな内津の新緑の中で、歴史ある内々神社の文化財に親しむことができます。3年ぶりとなる神社での開催で、内津の歴史や文化財に触れてみませんか。



VRで内々神社の四季を楽しめます

5月8日(日)

午後1時〜3時30分

場内々神社（内津町）

内指定文化財（御舞台）の展示
三十六歌仙額の公開
社殿・庭園・すみれ塚ガイド
茶会（呈茶券500円）
協力・内津区、内々神社文化財保存会、市茶道連盟、春日井文化財ボランティアの会

催し

レクリエーションスポーツ祭

総合体育館 ☎84-7101

日頃の運動不足を解消するレクリエーションスポーツが楽しめるイベントを開催します。



総合体育館ホームページ

6月12日(日)

午前9時〜11時30分

場総合体育館 定500人（抽選）

申 市内在住か在勤・在学の人
対 5月15日（日）〈必着〉までに、往復はがきにイベント名、参加者全員の氏名（ふりがな）、住所、電話番号を書いて、〒486-0804 鷹来町4196-3へ ※総合体育館ホームページでも申し込み可

レクスポチャレンジ

屋内 ボッチャ始め6種目

屋外 GGホールインワン始め4種目（雨天中止）

※課題をクリアすると賞品がもらえます。

カプラで遊ぼう！

積み重ねていくだけで、さまざまな形に変形できるフランス生まれの造形ブロックで遊びます。

昔のおもちやで遊ぼう！

けん玉やお手玉などの昔のおもちやで遊びます。



ボッチャ



カプラ

募集

春日井安全アカデミー受講生を募集

安全なまちづくり協議会事務局（市民安全課内） ☎85-6064

春日井安全アカデミーは、「防犯（生活安全）」や「防災」といった、私たちの生活に身近な問題について学べる「市民大学」です。各分野の第一線で活躍する、多彩な講師陣による講義を通じて、気軽に学んでみませんか。

場 市役所会議室など

定 各コース50人（抽選）

※講義室に余裕がある場合は、1講座のみの受講もできますので、問い合わせてください。

申 6月6日（月）（必着）までに、はがきかファクス、Eメールにコース名、住所、氏名（ふりがな）、電話番号を書いて、〒486-1868春日井市安全なまちづくり協議会事務局（FAX 83-9988、Eメール anzen@city.kasugai.jp）へ受講の決定は、申し込み締め切り後に文書でお知らせします。
※市ホームページや春ポケからも申し込み可



生活安全コース

講座	課程	とき	内容
1	基礎 教養	7/2（土）	子ども安全指導者の実践的育成
2		7/19（火）	ハードとソフトを組み合わせた防犯まちづくり
3		9/12（月）	コロナ禍における犯罪情勢と防止策
4		10/2（日）	身近に起こりうるサイバー犯罪
5	専門	10/24（月）	コロナ禍における安全・安心まちづくり
6		11/21（月）	地域防犯ボランティアの実践的指導者育成
7		12/3（土）	これからの市民生活の安全・安心

防災コース

講座	課程	とき	内容
1	基礎 教養	7/2（土）	近年の水害の状況と課題と対策
2		7/21（木）	過去の災禍に学び大規模災害に備える
3		9/26（月）	避難情報をいかに入手し行動するか
4		10/4（火）	災害の要配慮と備える暮らし
5	専門	10/11（火）	避難指示が出てもなぜ住民は避難しないのか
6		11/22（火）	巨大・複合災害にどう備えるか
7		12/3（土）	迫りくる巨大地震と市民安全

パンフレット設置場所:市役所（市民安全課、情報コーナー）、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館、レディヤンかすがい、市民病院、総合福祉センター、福祉の里、グリーンパレス春日井、ささえ愛センター

春日井創想の筆を置くにあたり

「春日井創想」も今回が最終稿となりました。毎月テーマに悩みながらも書き続けてきた今までの記事を読み返すと、その時々々の世相がよみがえってきます。リーマンショックや自民党から民主党、さらに自民党への2度の政権交代、東日本大震災を始めたとする大規模な自然災害など、大きな出来事の連続でもありました。私は、平成18年5月に、9人目の第18代春日井市長に就任しました。

「改革と創造」を基本理念に、春日井市を木に例えるならば「行財政改革・経済振興・市民協働」を根幹として、安全安心、教育・子育て、文化・スポーツ、健康・福祉、環境、まちづくりなど、市民の皆様が求められる事業の花が咲き、実がなり「住みたい、住み続けたい、住んでよかった」と実感できる春日井市にしたい、春日井市にするという思いで数多くの事業を推進してきました。そして、「今一として未来」のために「何とかしたい、何とかするために」を常に考え、行動する毎日でした。

おかげさまで、本当に多くの事業の花が咲き、実がなりました。そして、新しい種や苗が育っています。

時代は急激に変わっています。さらに2年以上にわたる新型コロナウイルスとの闘いが社会の変化を加速させています。人口減少や少子高齢化にとどまらず、地球温暖化問題やデジタル化への対応など、やるべきことは山積しており、急務であります。しかし、春日井市は地の利に恵まれており、人という素晴らしい財産があります。時代を先取りしながら着実に発展すると信じています。

私の任期も1か月を切りました。4期16年の長きにわたり務めることができましたのも、本当に多くの皆様、そして、家族のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

